

# 「なりたい自分を持っていますか」

## サッカー・吉田監督を迎え白翔中学校「ゲストティーチャー 道徳」

成功した時持っているのは、失敗したときは学びが大きい。そこからどう考え、行動していけるかが大事。先につなげるためには、考えることを放棄しないこと。マシダラチャート（目標達成シート）を作り一つ一つコツコツと項目を達成していくといつの間にか、なりたい自分になつていきます。特別なことをして選手や指導者になった人はいない。足りない部分を地道に補ってきた積み重ねが今の自分です。みんなにはまず、なりたい自分を見つけてほしい。すべては自分次第。周りがしてあげられるのは手助けだけ。本人の気持ちとやる気

### 失敗は学びが大きい。考えることを放棄しないこと

生徒からは「緊張した時の対処法」や「吉田さんにとつての努力」とは「勉強とサッカーの両立の方法は」「良い指導者とは」「選手から監督になり大変だったことは」などさまざまな質問が飛び交い、吉田さんは一つ一つに真摯に向き合い答えていました。3年生の鈴木康介さんは「まだ夢は見つけれないけれど、今日をきつかけに将来について考えたい。これから的人生で役に立つ話でした」と感想を話していました。

(1月18日)



## 吉田弘さん (65)

静岡工業高校から古河電工に加入。日本サッカーリーグで2度の得点王に。日本代表選手としても活躍。現役引退後は元U-17サッカー女子日本代表監督などを務め、現在尚美学園大学（埼玉）のサッカー部総監督。白老町観光大使。

町内の古谷良一さんが「子どもたちがプロの指導に接し、話を聞く機会を」と、交流のあった吉田さんに声を掛け実現しました。

くらし百科

## 企業版ふるさと納税で感謝状

### 苫小牧信用金庫が100万円寄付

苫小牧信用金庫（小林一夫理事長）から「(本行は)令和5年で75周年、白老町は令和6年で70周年なので、これからも町とともに発展していきたいと思えます。移住定住の促進に役立ててください」と100万円の寄付を受け、感謝状を贈りました。(2月1日)



### 梨湖フーズ株式会社が100万円寄付

徳寿グループとして家畜生産・飼育販売、焼肉料理店経営などを手掛ける梨湖フーズ株式会社（札幌市、高木勉代表取締役）から、100万円の寄付を受けました。同社からは昨年度に続く寄付です。

高木代表取締役らが来庁し、目録を手渡しました。町は感謝状を贈りました。町が同ふるさと納税として受領したのは13件目です。(2月7日)



## まちづくり 協力に感謝

### 草刈りや樹木伐採など環境美化活動に感謝状

町は道南総合土建株式会社（道見みちる代表取締役社長）に感謝状を贈りました。同社は地域貢献・環境美化活動の一環として、2019年から毎夏、旧白老小学校敷地内の草刈りを行い、昨年7月には学校周辺や敷地内の樹木伐採と枝払いを行いました。道見翔太副社長は「樹木が道路へ覆うようになっており心配していました。今後も続けていきたいです」と話していました。(1月15日)



### 照明柱更新・公園遊具寄贈に感謝状

町は東海建設株式会社（室蘭市、中田孔幸代表取締役社長）に、町内で行った2件の地域貢献に対する感謝状を贈りました。町内で白老川と白老橋の改修・補修を行っているところから、住民の生活に役立つ白老橋西側の照明柱1基（撤去・設置費含め約156万円相当）の更新と栄町公園に2基の遊具（計約35万円相当）の寄贈を行いました。小沼豊常務は「貢献ができたことをうれしく思います」と話していました。(1月17日)

